第10期四條畷市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定業務委託 審査基準

1 審査方法

本審査基準をもとに、一次審査及び二次審査を行う。なお、参加事業者が1事業者のみであっても審査を行うものとする。

2 一次審査（200点満点）

参加資格要件を満たす事業者から提出された書類をもとに、事務局において一次審査を行う。評価点の上位3者までを一次審査通過者とする。

$$\text{一次審査評価点} = \text{業務実績・業務実施体制（50点）} + \text{価格評価（150点）}$$

(1) 書類審査（50点）

評価項目	評価内容	配点
事業者の業務実績 (業務実績調書)	地方公共団体における第9期（令和6～8年度）介護保険事業計画の同種事業の業務実績を評価する。 (4実績まで) 実績2件・・・18点 実績3件・・・24点 実績4件・・・30点	30点
業務実施体制 (業務実施体制調書)	介護分野の有資格者（介護支援専門員等）及び計画関係業務の経験年数を評価する。 それぞれ1人以上配置されている場合に加点する。 介護分野の有資格者・・・10点 経験年数5年以上の担当者・・・10点	20点

※四條畷市高齢者人口：14,453人（令和7年3月末時点）

※書類審査における得点が6割未満である者は失格とする。

(2) 価格評価（150点）

提案見積書に記載の見積価格に係る評価点は、次の式により計算する。

【算定式】

$$\text{価格評価点} = 150\text{点} \times (1 - \text{本事業者の見積価格} / \text{予定価格})$$

(ただし、小数点第1位以下を切り捨てとする)

3 二次審査（250点満点）

企画提案書に基づくプレゼンテーション及び審査委員からのヒアリングをもとに審査する。企画提案書評価項目及び評価基準は次のとおりとする。

(1) 企画提案書評価項目

評価項目	評価内容		配点
1 基本方針	①基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・会社概要、経営状況など ・本業務の基本的な考え方が、介護保険制度及び仕様内容を理解したものであるか。 	20
2 業務体制	①スケジュール・進捗管理・作業分担	<ul style="list-style-type: none"> ・実施スケジュールに無理がなく円滑に遂行できるものであるか。 ・スケジュールと実作業のずれを可視化し、適切な対応がとれる進捗管理が示されているか。 ・作業分担が明確であり、職員に対する負担が少なく済むか。 	20
3 調査分析業務 (令和7年度)	①現状把握・課題分析	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画と実績値との乖離の評価や給付分析を行い、高齢者実態調査に活用し得る本市の課題分析を効果的に行う提案がなされているか。 	30
	②高齢者実態調査	<ul style="list-style-type: none"> ・調査の円滑な実施方法、調査結果の分析方法、報告資料は視覚的にわかりやすいものが示されているか。 	30
4 計画策定支援 業務(令和8年度)	①現状把握・課題分析	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者実態調査、見える化システム等のデータに基づき、計画策定に活用し得る本市の地域特性、課題分析を効果的に行う提案がなされているか。 ・同規模他保険者との比較分析の手法の提案がなされているか。 	30
	②計画策定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・調査、分析結果からの考察を踏まえ、具体的かつ実行可能な計画素案を提案する手法が示されているか。また、国等の動向を踏まえた提案がなされているか。 ・見える化システムの活用支援は十分であるか。 	30
5 その他	①個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護に対する管理対策は十分できているか。 	20
	②多様な社会参加	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動やレクリエーションへの参加など介護予防に加えて高齢者の生きがいに繋がる多様な社会参加のあり方を踏まえた計画提案ができるか。 	20
	③独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な介護保険事業の運営を確保するため、本市に適切な独自提案はなされているか。 <p>※見積価格内で実施可能な提案に限る。</p>	20
6 総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・一次審査、プレゼンテーション及び質疑応答を踏まえ、本市の事業目的を十分に理解した提案となっているか。 ・提案能力が高く、熱意や取り組む意欲が見受けられるか。 		30

※二次審査における得点が配点合計の6割未満である者は失格とする。

(2) 評価基準

評価項目の配点に応じ、下表の基準に従い評価する。

評価基準	20点満点	30点満点
①非常に優れている	20点	30点
②優れている	16点	24点
③標準的である	12点	18点
④課題点がある	6点	9点
⑤適さない・提案なし	0点	0点

4 受託候補事業者の選定

一次審査の得点と二次審査での各事業者に対する委員の採点の平均得点（小数第1位四捨五入）を合計し、その合計得点が最も高い事業者を受託候補事業者とする。また、合計得点が最も高い提案が複数となった場合は、見積価格が最も安価な事業者を受託候補事業者とする。